

本問文庫
文庫 14
A 119



文庫4

A119



今 / 劇評家 (Nineteen century, Oswald
 Crawford (劇評家)
 William Archer; Clement Scott;
 Max Beerholm 等は、劇評家と
 して知られ、小説家としての
 名声も、劇、現狀、批評の
 作家が、文壇に活躍する者も又
 随筆家として、作、出、入の
 改良案、一トテ、劇中、物語、
 部、Prologue = 序、地 Dramatic
 的、芝居 = 演、劇、又
 今、文壇、批評、家、一、Meredith;
 Hardy 又、Edmund Gosse;
 Andrew Lang 又、Theodore Watts
 Duntun; Swinburn 又、Augustine
 Birrell; Lecky; Watson; Yeats;
 Phillips 等は、劇評家として、又
也

作家 (今、Fredrick Wedmore)

② (字上劇)

Carton (Liberty Hall; Wheels
within Wheels 等 1 作 2 作) # 1 作 未 了
成 功 1 作 2 作 3 作

Robert
Captain Marshall.

Garnond (Alexander, Quia Moore
1 作 2 作 3 作 4 作)

4 作 5 作

Mrs. Clifford; Lady Colin
Campbell 等, 又 1 作 2 作 3 作 4 作
Parker; Edward Rose 等 1 作
1 作 2 作 3 作 4 作 5 作 6 作
7 作 8 作 9 作 10 作

Sydney Grundy; Arthur Pinero;
Henry Arthur Jones 1 作 2 作
+ 1 Grundy 1 作 2 作 3 作 4 作
5 作 6 作 Pinero 1 作 2 作
Technique - 1 作 2 作 Psychology -
3 作 4 作 Jones 1 作 2 作 Drama 2 作
Comedy - 3 作 4 作 5 作 Mrs Danes

Defence 1 作 2 作 3 作 Wymalham 1 作
Lena Aswell 1 作 2 作 3 作 4 作 5 作

6 作 7 作 8 作 The Case of Rebellious
Susan 2 作 3 作 Character 7 作 8 作
9 作 The figures 1 作 2 作

其他 Stephen Phillip; Bernard
Shaw

全上 (14 卷)

1 作 2 作 3 作 4 作 5 作 Dumas;
Sardon; 1 作 2 作 3 作 Emile Augier (1 作 2 作 3 作)
4 作 5 作 6 作 7 作 8 作 9 作 10 作
11 作 12 作 13 作 14 作 15 作 Becque;
Capus; Francois de Curel;
Maurice Donnay; Courteline;
Hervieu; Brieux 1 作 2 作 3 作 4 作
5 作 6 作 7 作 8 作 9 作 10 作 11 作
12 作 13 作 14 作 15 作 16 作 17 作
18 作 19 作 20 作 Coqueline; Sarah
Bernhardt; Réjane 1 作 2 作 3 作
4 作 5 作 Hervieu; Brieux
1 作 2 作 3 作 4 作 5 作 6 作 7 作 8 作

Beaumont = "Les Corbeaux" "La Parisienne" 等作の cynicism, realism
= 二つは二人 = 喜劇と悲劇の又特色
で

Capus の 喜劇作の ~~Humorous~~ Humorous, is
その人 也 去年 (1901), 巴黎 = 大舞台
の 作者 = 21 年 8 月 4 日, 享年 41 歳 "La
Veine" "La Petite Fonctionnaire"
等作の 又 早作 "Bignolet et sa fille"
で

Maurice Donnay の Dumas 等 18 世紀
の 作者 等 "Amants" "La Dame
aux Camélias" 等作

Cogneline の 健全 / 世紀 後 2 人 也
François de Curel = "La Nouvelle
Idole" 等

Brieux = "~~La Course du Flam-
beau~~" "Maison d'Artistes" 等作
又 其 "Les Avariés" 等作
又 其 "Les Remplacantes" 等

"La Robe Rouge" 等作
1 等 = 7 芝居 7 演 4 回 1 等

Herieu の 本 作 等 "L'Enigme"
"La Course du Flambeau"

存 著 19 世紀 末, 劇 作 者, Comedy
等作 = 7 年 4 月 Jones "The Liars"
ト Herieu "La Course du Flam-
beau" ト 取 扱 1 等 何 如 云 々

New Idealism 1 等 (Nineteenth Cen-
tury) W. H. Mallock, "The
Latest Shipreck of Metaphy-
sics" 1 等 1902 年

近 来 Ward 等 "New Idealism"
4 其 代表 者 1 等 Ward, "Naturalism
and ~~Controversialism~~ Agnosticism"
及 Harvard, 心理 学 校 Mun-
sterberg, 1 等 "Psychology and
Life" 等 1 等 人 等 著 者
ト 2 等 打 手 = Huxley 及 Spencer

Velasquez, Rembrandt
 Rubens
 Van Dyke, Rubens,程
 coarseness
 Reynolds, Gainsborough, Romney
 good and good tempered
 Gainsborough
 Romney
 Watteau
 Greuze
 innocent
 coquetish

mannerism
 Revolution
 Reynolds
 Sir Thomas Lawrence

畫堂の事 (今上 1900年 Spielman 17年
 文中21)

National Gallery, Directors (如)
 Keepers (呼ぶ), 歴代表
 下 如

年代	人名	加増畫	期任	比倍年 例50年
1824-1843	Seignier	184	19	10
1843-1847				
1855-1866	Eastlake	514	15	24
1847-1855	Uwins	57	8	7
1866-1874	Boxall	149	8	18
1874-1894	Burton	505	20	25
1894-1900	Poynter	279	6	46

The Picturesque 也 亦 = The Tech.

二行正 / 伊 德 - German = 二行半正 ~~Star~~
 Star + 二行半正 + Wagner 二行半正
 Tonic = 二行半正 Stormy + 二行半正 本也ト
 二行半正 Metaphor 二行半正 = anti-Tonic
 二行半正 二行半正 二行半正 = bright +
 arrogant reasonable 二行半正 二行半正 = 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 Zarathustra ト同 二行半正 = 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正

National Gallery 二行半正 二行半正 (二行半正 M.H.
 Witt (二行半正 二行半正) 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 - Giotto 二行半正 二行半正 & genuin 二行半正
 二行半正 Fra Bartolommeo 二行半正 二行半正
 二行半正 (二行半正 二行半正 1900 二行半正 二行半正) Dürer
 二行半正 Watteau 二行半正 二行半正 (Watteau
 二行半正 Hertford House = 二行半正) Burne-

二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正

Jones / 二行半正 (二行半正 二行半正 二行半正 二行半正)
 二行半正 = Tate Gallery / 二行半正 = 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正

英劇史 (二行半正 Brita. 二行半正 中)

"Jocasta and Perrex" (1561 年 二行半正
 二行半正 二行半正) / 二行半正 二行半正
 "Gammer Gunters Needle" (1575
 年 Cambridge = 二行半正) / 二行半正 = 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 Shakespeare 二行半正 二行半正 Ben Jonson
 二行半正 二行半正 Massinger / 二行半正
 二行半正 二行半正 Beaumont 二行半正
 二行半正 Fletcher / 二行半正 二行半正 二行半正
 Shirley 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 二行半正 二行半正 = 二行半正 = 二行半正 二行半正
 二行半正 二行半正 = 二行半正 Dryden, Otway,
 Congreve 二行半正 二行半正 heroic Play
 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正 二行半正
 Civil war / 二行半正 Restoration 二行半正

Delacroix の nature を 復し 英の
22 は Constable の open air を 持
て 来る Pre-Raphaelites の primi-
tive painters を 復し 其の
は Friedrich Overbeck 等の
pure motives 及 more primitive
forms of art を 復し 其の 概 概
Zarenes の 概 概 概 概 概 概
religions を 概 概 概 概 概 概
paintings を 概 概 概 概 概 概
Pre-
Raphaelites は 概 概 概 概 概 概
Modern の
概 概 概 概 概 概

昔は 伊太利 の Giotto が ~~Byzantine~~
Byzantine art の 概 概 概 概
は 概 概 Raphael が Greek
style を 復し 其の 概 概 概 概
nature の 概 概 概 概 概 概
時代 とも 概 概 Raphael

以後の 三世 概 概 Michael
Angelo の Form と Raphael の
style と Titian の Colour とを
概 概 概 概 概 概 概 概 概 概
Pre-Raphaelites の 概 概 概 概
Browne-Jones を 概 概 概 概

2224710 - 概 (W. C. Bronnells 21721,
1892, Scribners Magazine.) 概
Stevenson の ~~Whitman~~ 概 概
Fielding の 概 Scott を 概 概 概 概
の 概 background 概 概 概 概
(概 概 概 概) 概 概 概 概 概 概
概 概 概 概 概 概 概 概 概 概
Romanticism と Class-
icism 概 概 概 概 概 概 概 概
概 概 概 概 (概 概 abstract
概 概) Figure 概 概 概 概

Symbolic school といふ ~~は~~
 ~ 'Decadents' といふ名を ~~与~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ Manicheism といふ ~~は~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ Hegel の ~~事~~ ~~を~~ ~~論~~
 ~ ~~す~~ abstract idea を小説中の
 ~ ~~人~~ ~~物~~ ~~の~~ ~~具~~ ~~現~~ ~~し~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ anecdotal characters を
 ~ ~~以~~ ~~て~~ ~~描~~ ~~き~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ Impressionists ~~の~~ ~~事~~
 ~ Manet; Monet; Degas
 ~ ~~と~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~ Renoir

1901年
 1901年 (三上)
 此の二つは ~~世~~ ~~の~~ ~~世~~ ~~と~~
 ~ には ~~用~~ ~~語~~ ~~を~~ official ~~と~~ ignore ~~せ~~
 ~ ~~る~~ ~~に~~ ~~似~~ ~~て~~ ~~い~~ ~~ふ~~ ~~に~~ ~~似~~ ~~て~~ ~~い~~ ~~ふ~~
 ~ ~~と~~ ~~い~~ ~~ふ~~ ~~に~~ ~~似~~ ~~て~~ ~~い~~ ~~ふ~~
 ~ Kräse-Kietzenburg;
 ~ Lederer; Gane ~~等~~ ~~の~~ ~~事~~
 ~ ~~は~~ Liebermann の 'Secession'
 ~ (Max) が ~~世~~ ~~の~~ ~~世~~ ~~と~~

1904年 233 年 2 世 位 有 事 有 事
 及より言は
 Franz Skarbina (b. 1849) は
 ~ versatile の ~~事~~ ~~を~~ ~~論~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ Whistler ~~の~~ ~~事~~
 Reinhold Lepsius (b. 1857)
 ~ portrait ~~の~~ ~~事~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ soft ~~の~~ ~~事~~
 ~ tones の ~~事~~
 ~ contrast ~~の~~
 ~ elaboration ~~と~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ impression ~~と~~
 ~ psychology ~~を~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ ~~し~~ ~~て~~ ~~お~~ ~~も~~ ~~つ~~ ~~と~~
 ~ Hans Baluschek ~~と~~
 ~ Adolph Menzel
 ~ ~~の~~ ~~事~~
 ~ ~~の~~ ~~事~~

岸子軍人 寫生を描いた238し
原民下階級を 描くの記念館
臺の 繪回を 見せし 又 彼の 友に
Martin Brandenburg 作仙境
を描くも じり あり 238
の 繪を 口にい ば 前者は 是 画に
重きを 置き 後者は 傳彩に 重きを
置く、又 畧 叙述 として Wilhelm
Jordan の pastel portrait
を描くも じり あり 云々、

仙の Pre-Raphaelites の事 (同上) 畧し
① 筆の ば 仙を 仙と 考へ たり あり
作 Gustav Moreau 也 彼の
の 繪回 が ~~は~~ Oriental Symbolism
を 考へ ~~luxurians~~ luxurians
arts を 考へ たり あり 仙の 事 考へ
たり あり 其 中 考へ たり あり Des-
vallières; Henry Georges Ro-
nault; René Poin 等 あり

又 Moreau の 繪の 外 には
Arman de Point; Valère
Bernard; ~~Levy-~~ Levy-
Dummer 等 あり 外に
Péladan 等 あり 割 略 せ
たり 同 じ と 考へ たり あり 仙の
② Rosicrucian Salon を 開
いて Pre-Raphaelites の 繪を 考へ
たり あり 其 中 考へ たり あり
sectarianism
を 考へ たり あり 即 Rose-Croix
を 考へ たり あり 仙の 事 考へ
たり あり 仙の 事 考へ たり あり
あり あり Point 也 Rosault 也
あり あり あり あり あり あり
Moreau 也 其 事 を 拒絶 せり
云々

Actor-Managers の事 = 2 (1901 の Pall
Mall Magazine 上)
300 の Actor-Managers 中 22 人

戦争は過去の理想主義を世帯は
●ハルヴィンの頂上と下とを分け

もあつたといふことは宋天候の
romantic element は G. P. R.
James の "Two Travellers" 二遊を
読むと Thackeray の Queen Anne 時
代を回顧するといふありしと
彼亦現代を以て満足するの油子
は全作に及ばぬ Gothic 小説の
その term たりしと区別す。其詞
刺打つは過去の教養と外な
なりし也 Dickens の現代的な
りしは言を述べず Anthony
Trollope 又現代の傾向あり
は満足するの傾向ありと
も時と共に戦争と共に世帯も
社会の不公平をば治せず
~~は~~ ²⁴ 色々の年用となりし
romantic の傾向は再び出て
来りし ~~Ruskin~~ 也

ラスキン (全上)

Ruskin は aesthetic を進め

此と同時の Moral たりしと
以ては高きと調和し難く
有るしとありしと ~~Ruskin~~
の道を歩むるは其 Moral の側
を棄て、Aesthetic は夢の世なり
は聊も Moral と干渉せし
かたしと ~~Ruskin~~ 又 return
to nature の思想ありと其に
直 Moral たりしより Progress を
是認するの思想あり ~~return~~
to nature の自ら野といふ
と ~~は~~ ~~其~~ ~~は~~ ~~其~~ ~~は~~ ~~其~~
の偏頗を要すといふに
是美術を以ては luxury の
~~は~~ ~~其~~ ~~は~~ ~~其~~ ~~は~~ ~~其~~
是亦矛盾せり云々、又 ~~其~~
審美の ~~其~~ ~~其~~ ~~其~~ ~~其~~ ~~其~~
となりしものには William
Morris あり Ruskin の
Capitalist を ~~其~~ ~~其~~ ~~其~~ ~~其~~ ~~其~~
より Socialist

の同物を巻けると同じに

ロンドンアカデミー寄史 (1901. Pall Mall Magazine)

◎ M. H. Spielman の文に

1869年 2月 - Academy の Royal patronage の下で成立せしむる 4月 12日の London Chronicle の下の如き通告をせり

Royal Academy, Pall-mall.

The President and Council give notice, that the exhibition will open on the Twenty-sixth Day of April next. . . . The Artists who intend to exhibit with the Academicians are desired to send their works to the Royal Academy in Pall-mall on Thursday the Thirteenth day of April, or before six o'clock in the Evening of

Friday, the Fourteenth; after which time no performance will be received

F. M. Newton, Sec.

N. B. No Copies, nor any pictures, &c. without frames, will be admitted.

二年後 2月 2日 Needlework artificial flowers, shell-work 花の葉 25日 27日 28日 29日 30日 31日 1869年 2月 2日の 出た 外部より 僅か 2 = 13人 2 = 1 果之は = Academicians 33人の 14人 果之を加へて 25人 30人 果之 2 30人 27日 28日 29日 30日 31日 其 果之の 期 之余りに 急なりし 7日 由り 人々 會の 性 燈 色 報 3日 車 了 べ し、 1869年 Incorporated Society 2 28 日 14人 30人 25日 果之 又 Free Society 2 28日 12人 = 30日 1 果之 得 24日 其 故 へ 是 善

け5000もの絵を「横濱」何の裁判あり
 しか我々八作中一作のみを採り2地
 を併せこの「詰問」を遂行するに及ぶ
 二十世紀の中頃 National Gallery
 の一部を会場とあつたに及ぶ。以後
 より作出不懈し増し年所の進む
 と共に以て他を押しこめ
 後の勝利を占むるに及ぶ。勿論
 一時は保守と保守団との衝突
 しつゝ進んでゆく新形態とを和す
 るは已むを得ずの形勢なりし也

Year	Sent in	Accepted	Doubtful	Rejected	Accepted but not placed	Doubtful but not placed
1860	2612	1,110	518	984	153	301
1861	2,198	742	630	826	146	353
1862	2,565	1,081	503	981	223	255
1863	1,674	848	279	547	169	150

以後は拒絶の数の減少に増し行く
 を及ぶ。しかるに今の Burlington
 House 24312 完全な政府より
 を及ぶに及ぶ。其の数は見換

加し21 1884年21 8093 其中
 761 文藝511 2,116 莫 ~~未判~~
~~未判~~ 未判 5,216 莫拒絶 1887
 年21 8515 莫 1888年21 9385
 (経過の422 莫の作中 602 莫文藝
 2,900 莫未判 (doubtful) 5,125
 莫拒絶 58 莫不許 (inadmissible)
 以下は 188 年の別冊以下

	Painting	Water Colour	Sculpture	Architectural	Miniature + Enamel	Carving	Engraving	Etching
Out-aiders	1023	307	144	185	100	45	39	37
Members	140	4	22	7	0	0	2	2

又作数の統計 ~~莫の21~~ 比較

1770	1860	1884	1888	1889	1890	1900
234	2,612	8093	9385	10986	11659	13666

① 横濱の繪士に及ぶ非ずや

横濱の Impressionism 及び後派 (Camille
 Manet 派の及ぶ。1902年の "The
 Artist 派")

~~此の~~ 知るべし
カニの葉は更に興味あり 元来印象
派の葉の祖は Claude Monet
にして Monet は 莫の Monet
の言よりしては 此の 2 入 小 3 の とい
ふし Impressionism といふ名は
Monet の "Impressions" と見し
る 畫 1 年 2 年 3 年 4 年 5 年 6 年 7 年 8 年 9 年 10 年
1867 年 Napoleon III の自由主
義の結果として 元名たる 落選
畫展 定例の 開かぬ 時 子 出 び
たる 也 Monet の 言を 推す
時 是 Impressionism の 趣 意 是
下 の 如 し 曰 け 凡 2 物 子 注
謂 local tone あり と思 之 是 幻 在
子 固 有 元 來 物 子 形 あり 遠 近 體
略 略 あり と思 之 是 學 1 色 Colour
ある 之 あり して 物 子 色 の 混 濁 2
ト リ 之 存 在 する 也 此 色 是 理 帯
の 著 重 なる 也 色 2 あり あり して

物の values をいふ 此 物 子
若人 之 意 近 形 象 を impress
impress する 力 をいふ 也 此 2
は 色 味 1 2 の 色 是 是 Atmospheric
Colour の 外 也 此 物 子 大
氣 の 交 響 を 生 ず 而 して 大 氣 の 色
とは 光 線 (solar spectrum) 2 外
た ず 有 之 也 畫 家 是 物 子 固 定
し 2 色 即 local tone あり と思 之
の 固 有 性 を 持 ち 以 光 線 2 色
を 直 接 之 2 色 2 色 2 色 2 色
得 人 之 目 へ して 更 2 精 しく 言 へ ば
人 の 眼 子 之 2 色 2 色 2 色 2 色
の 様 々 なる 刺戟 を 人 眼 の
之 2 色 2 色 2 色 2 色 2 色 2 色
混 合 する 所 2 色 2 色 2 色 2 色
混 合 する 所 2 色 2 色 2 色 2 色
成 了 之 2 色 2 色 2 色 2 色 2 色
2 色 2 色 2 色 2 色 2 色 2 色
2 色 2 色 2 色 2 色 2 色 2 色
人 目 子 諒 へ 眼 子 2 色 2 色 2 色

様2の

しめ自ら色を成すやうにしにして
 又右層は支線の研究よりして定
 めらるべしと以て意を以て黒と白
 との間によりて明暗を不連続とせば自ら
 常用となり又油を混じりて色を出
 すたとも常用となり或赤色のみを
 別々に塗り并ねせしめたるに
~~用を以て~~ 之よりて自ら明暗
 遠近を生ずるに至りては
 一しと(黒色のabsence也白は色の
 finiorなるが如く) ~~之を常用は~~ 此
 二はめは此のを用ふるの用を以て赤
 色よりての如き結果を得るべし也
 結局はNatureの如きものをお
 らんとす也 (Shadowとは此の
 子とは、すなわち、色を以ておし
 るに blue green 等の階なる色也
 yellow, orange 等の少なる色也) 勿
 論は ~~此~~ 思想は 早くより其の上
 2尺にわたるものあり Claude

Lorrain; Watteau; Turner;
 Monticelli; Delacroix 等の意
 の尺よりて 唯 Monet 等は
 一層明かに意識し得る也
 其結果は紫色 ~~等~~ 最も大
 たる影を以て 2尺. 色が活々とし
 一往來の影即星の如き死色
 は除かれ 全時の基本色は寧ろ
 青と赤なり ~~青と赤とを以て~~
~~色を以て palette~~ 又 palette の
 色を混ぜざるが如き色の多少
 なく知るも此の一等也
 以上の思想は 字に Monet 等
 諸侯思ひ行ひ 2尺にわた
 るに 尤も Helmholtz. Chevreul 等
 4一方に ~~支線~~ 色の研究を
 行はり Chevreul の 子に Charles
 Henry が此の如き人となし
 たり 及び 2尺 ~~支線~~
 Neo-Impressionism を生ずる

~~Pointillisme~~

其の、色彩の人の心に
~~色と色とが~~ 色と色とが
 なる力を大也殊に
 blueとOrangeとの力大也と
 此の二色は成るに他の色と
 影を成す力大也; 框の外は
 白にして其の全を線と線と
 又は更に框と畫面との間に
 畫面の色と油とを混ぜ色を
 挿む事ありや存せり又色のSpots
 も Monet 等が不規則の英を
 用ひて regular spots を
 用ひては色の分量を深
 考ししと此最後の日英より
 更に此移風の畫を
 Pointillisme といふ、又此は
 日本畫風の影を成すに全景
 を一色油と足す事なくとも
 あり、此等の事、1885年頃を最と
 し、若死せる Georges Seurat 等と

其最たるもの也其他には Dubois-
 Pillet, Angrand; Paul Signac
 及び自邦人の Theo Van Rysselberghe
 等ありは中では Signac 5 最と
 Seurat の死後は Charles
 Henry の理論を過るに過ぎぬ
 者也、此等は皆は結ぶる確固
 なる法を結ぶるに非ずして新法
 してや、今より最と Pointillist
 であるは Signac; Lucie,
 Angrand; Van Rysselberghe
 等也、等と云ふは Louis
 Louis Anquetin 等も其の
 追ひ、次に Pointillisme に入り
 一久し Monet の初期の畫風
 より最近は Renaissance 風の
 裝飾的 decorative style あり
 たり、又其のあり自教せる Vincent
 van Gogh 等も Pointillist 也

又 Pointillist の中の北國派と
同じく Maurice Denis 等
より Denis は Pointillist の主
張者 Gothic idea の Mystic 等
より extreme simplification
of line を加へ且つ日本畫の
decorative 等も興味を興
けし、~~より~~ Pointillist の
派を去りたる者あり同じ
派に又 ~~あり~~ E. Vuillard
ありは其の彫寫を文に
と最 ~~も~~ 深し、厚味を
失せしめ少許畫畫の
中でのみ知れり又 P. Bonnard
も其の派に Pointillist の派に
あり、外に同派の如くは Ranson;
Roussel; Sérurier; ~~P. Gauguin~~
P. Gauguin. 等のあり
彼の學色畫の大派の如く
Camille Pissarro 等も一時

1885 年より 1898 年まで Pointi-
llist の主張を採りたる者
を云ふ、其子 Lucien Pissarro 又
~~其の~~ Georges d'Espagnat
Georges d'Espagnat; Maurice
Delcourt; H. de Toulouse-
Lautrec (又此派に) 又
Georges de Feure 等は
其 decorative sentiment;
Japanese influence; realism;
strange wealth of colour
等の點を以て其の特色に
~~其の~~ 特色を帯びたるもの
は其の、也
之を要するに Neo-Impressio-
nism 等其の如く其の如く
の如く其の如く其の如く
Denis の Mystic; De
Feure の decorative; Lautrec
の realism 等あり之の如く

Sergent & Velasquez の 評
2冊の 1冊

Buchanan & Rossetti (全上)

1901年4月7日 Sir Walter Besant
& Robert Buchanan と 同 時
の 評 也。 Buchanan は Besant
の 平 和 幸 福 観 切 の 言 を 与 へ る に 及
し て 不 平 戦 闘 不 遇 の 言 を 与
~~へ~~ Contem の 評 也。 其 評 也。 其 評 也。
増 加 した 人 び 帯 び 攻 撃 的
時 評 強 烈 に 中 心 後 2冊 之 を
其 の 事 也 思 へ ば 其 評 也。 其 の
Contemporary Review の "The
Fleshy School of Poetry" と 思 へ
た 又 之 を 著 し て Rossetti を 強
烈 に 攻 撃 せ ば 其 評 也。 其 評 也。
Rossetti の 評 也。 其 評 也。 其 評 也。
其 評 也。 其 評 也。 其 評 也。
Buchanan 氏 之 を 評 也。 其 評 也。

自 叙 の 上 記 "God and the
Man" を 評 也。 "To an Old
Enemy" と ~~評 也~~ dedicate し て
Rossetti 2冊 之 を 評 也。 其 評 也。
Besant の 評 (全上)

Besant 氏 他 全 本 に して 著 録 の 文
士 也 London 史 家 として 又
Novelist として 著 録 也。 其 評 也。
其 評 也。 其 評 也。 其 評 也。
著 し 如 ぬ James Rice 氏 の 著 作
に して 軽 便 的 方 面 へ Rice の 著 作
を 著 し 其 "The Golden Butterfly"
の 著 作 也。 其 評 也。 其 評 也。
時 代 の 代 表 作 也。 其 評 也。 其 評 也。
一 人 の 著 作 として 著 録 "All sorts
and Conditions of Men" 氏
著 作 也。 其 評 也。 其 評 也。
其 評 也。 其 評 也。 其 評 也。
其 評 也。 其 評 也。 其 評 也。
其 評 也。 其 評 也。 其 評 也。

Problem Play 2862 (1900年の "Alteneam")
 此の劇は男の過去の罪を以て
 とし結婚打と男の悔悟を現はす
 といふ趣の如し ~~は~~ Pines の
 "The Profligate" の如し Grundy の
 "A Debt of Honour" の如し之
 小せずして断くなり又は實生
 活の如し ~~は~~ 井 藍 士 の如し
 同位に入らざるを得ぬなり
 と是等之を何れ引けぬ義
 理となり居る好結ぶ死を以て
 之を解決する外なしは此
 の Problem Play として ~~は~~ Barrie
 の近作 "The Wedding Guest" は
 解決なきものと言はせざるべし
~~は~~ Bouchier は此の評
 子評して其の善を以て解決
 あるを并す小一から我々に
 是くといふまじに之は眞の解決

といふ言ふべきは Jones の
 近作 "Mrs. Jones's Defense" も
 同に戸の向眼を材とす小併
 し之は本堂の純潔を哀れの言
 が主故其意味の如しといふ可なり
 とす可

1900年の好譯文 (1900 "Academy" の譯
 文の中をとり下りし)

- (1) "An Englishwoman's Love Letters"
- (2) "Ideas" by Stephen Phillips.
- (3) "The Mantle of Elijah" by
Zangwill
- (4) "Resurrection" by Tolstoy.
- (5) ~~"The life of Cromwell"~~
by John Morley.
- (6) "Napoleon" by Rosebury
- (6) "Huxley's life and letters"
by L. Huxley.
- (7) "Master Christian" by Merrie
Corelli

Impressionism の事 (Chamber's Encyclo.
1901年版)

以て此は佛蘭西の語 "romantic"
-以て Corot; Renoir 等の名を以て
之を説明ししとして著したるもの
にして此等の作品の Pre-Rapha-
elites とも呼ばれし事果して然らば
即ち此は其の極端たる Pre-Raphaelites
の思想を以てするにあり 其後
若し其の折衷に細かたる事をして描
く所は其の大衆の演説の如く
急を極くを主とする又即ち其の
畫風は俗語を指して "事の上" と
して稱するを以て此の如きと
す其の Whistler; Sargent 等を以て
も此の如き影響多しあり又此
等の Paris Trained の名を以てして
~~此の如き~~ 之を Suffolk
Street Gallery 及び Nineteenth
Century Art Club の所

以て此の如き事の中は此の如
の如き事 1889年に ^{B+W.} Seckert, T.
Roussel, P.W. Steer; Francis
Bate 等の名を以て London Impres-
sionists とし之を Goupil Gallery
にて展覽すを以て又 Bate 等
"The Naturalistic School of
Painting" (1889) といふ書を
著しし事あり

1901年の文壇 ("Academy" の投票
中より)

- (1) Kipling's "Kim"
- (2) Hall Caine's "Eternal City"
- (3) T. Hardy's "Poems of the Past
and the Present"
- (4) Barry O'Brien's "Life of Lord
Russell of Killowen"
- (5) Wells' "Anticipations"
- (6) Maeterlinck's "The Bee"

423 4711295 (La Vita Nuova)
Rosetti 0754.27)

... so that she appeared to me at the beginning of her ninth year almost, and I saw her almost at the end of my ninth year. Her dress, on that day, was of a most noble colour, a subdued and goodly crimson, girdled and adorned in such a sort as best suited with her very tender age. At that moment, I say most truly, that the spirit of life, which hath its dwelling in the secretest chamber of the heart, began to tremble so violently that the least pulse of my body shook therewith;

and in trembling it said these words: "Here is a deity stronger than I; who, coming, shall rule over me.".....

After the lapse of so many days that nine years exactly were completed ~~so~~ since the above-written appearance of this most gracious being, on the last of those days, it happened that the same wonderful lady appeared to me dressed ~~to~~ all in pure white between two gentle ladies ~~do~~ elder than she, and passing through a street, she turned her eyes thither where I stood sorely abashed: and by

her unspeakable courtesy,
 which is now questioned
 in the great Cycle, she
 saluted me with, so vir-
 tuous a ~~ten~~ bearing that
 I seemed then and there
 to behold ~~the~~ the very
 limits of blessedness. The
 hour of her most sweet
 salutation was exactly the
 ninth of that day; and
 because it was the first
 time that any words from
 her reached mine ears,
 I ~~came~~ came into such
~~such~~ sweetness that I
 parted thence as one in-
 toxicated.

ダントの肖像 (Boccaccio の ~~Dante~~
 "Life of Dante" 41)

此年後 Dante は少くも 前屋 2 = 5 灯を
 gait は grave の gentle の帯に
 年配の 意の時 様 9 服を着け
 髪は女人 鼻は aquiline の眼は
 帯の太く 顎は太く 下 帯の上
 唇を覆ひ 肌は ~~dark~~ dark の髪
 髪は 濃く 黒く 縮小 ~~同~~
 expression は melancholy の
 thoughtful なる、~~10~~ 10 は 4 5 4 1
 多くうたふ ~~10~~ うたふ 3 6 1 は 雄飛
 又 昇 井 たりき

21377 の肖像 (1903 年 "Municipal Herald")

Richard Strauss の "Daily News" 11
 の 2 1 3 7 1 2 1 2 の 結果には absolute
 beauty 又は absolute ugly とい
 るのは 驚きし 真 2 感 じ 3 7 1 2 1 2 の 意
 意 2 1 3 7 1 2 1 2 具 小 5 7 也 故 2 善 の
 ideas は 帯 2 善 じ かり、今 2 善 と

この年の頃には厚く不厚の間に
後など先づといふは年が力失
せしと称す由來は是れ是れ
とし舞台の諸君の如きも後
を巧みなり又 actor として
可也の事をなす作は悲劇 喜劇 共
七が 往年其位が Spiritualism
を作して Sara Bernhardt
"Spiritisme" と題して演せ
しめ好評なりしが此後も高まりき
其 Irving の如に "Rochepierre" を
作すや 迷塵の更なる出づ
幕の音楽を自ら書きて アービー
の送小といふは作者亦嘗
て Dante の如し、又
或人ハ Voltaire とも似たりと
稱す殊に一沙翁の價値を認め
ざる莫し故にハ Voltaire と稱
する也
(1899年 "Casell's Magazine")

この頃は亦 Wagner 2 役 23 歳 せとい
もの Napoleon 2 役 23 歳 せとい
ものあり然しハ 1891 年の生れにて
此れ大運者 2 せん 7 歳 せとい
多人が送る劇 2 あり 其 1894 年
"Taverne des Etudiants" (The Students Taverne) 子音所
の古く劇場の上すといふや如し
作者は軍 2 中 "The Taverne" と題せ
しむ社主が人氣を惹かん為に "The
Students Taverne" と改めたりに却
つて子音所自ら攻撃すなり
りて解して之れを置りしかば失
敗なり此れが作者 2 非常の
苦痛を堪へし 其に
次いで 靴痛 2 罹り 毎 困難 2
臨小の際し 同宿の 一 女 Madlle
de Brécourt が之れを以て
其の喜 2 思ひ者 2 心を慰せ
しより縁となりて送る夫婦と
なり 2 至り 且 其 女 の 干渉

その類解の包摂し27 各して
皇族軍は ~~British Artists~~ の方
では ~~Royal~~ Royal
Academy といは British
Artists の名を Academician の名を
授けたりといふ。British artists の方に
ては之を排斥し 皇室の御
用画家たる者等の御用を
得たり。せり。皇族軍の御
用画家に David Roberts,
Clarkson Stanfield の如
きは、之を御用画家として
認めし Royal Academician と
なる。之れは、御用画家の御用
を 1847 年 2 月 2 日 British
Artists の 王位の保護の
下で Royal といふ名を
得たり。之れは、又 James
McNeil Whistler の如

何れを御用画家として認めし
るや否や、
この御用画家 (左)
といふ御用画家 Lord Leighton の
御用画家 Gods を御用画家として認めし
Sir John Millais の men and
women を御用画家として認めし
Edward Burne-Jones の Golden
age を御用画家として認めし
御用画家 George Frederick Watts
の Love and life を御用画家として認めし
William Holman Hunt の Christ
を御用画家として認めし
英畫の御用画家 (左)
水彩畫と墨畫を御用画家として認めし
りといふものは、Royal
Academy の之を御用画家として認めし
るに、御用画家の御用画家に
御用画家として認めし、御用画家

又又水彩畫のありは至し
 又会の外は目成也世に
 本集の書は22冊に及ぶ一
 2冊は54
 2冊は1人(名上)

George Morland; David
 Cox; John Sell Cotman;
 the two Cromes; John Linnell;
 Peter de Wint; Copley Field-
 ing; George Barrett;
 George Cattermole; R.P.
 Bonington; James Holland;
 William Hunt; Samuel
 Prout; Frederick Yates
 Hurlston; Ford Maddox
 Brown; Dante Gabriel
 Rossetti; Holman Hunt;
 Sir Edward Burne-Jones

Impressionist の事 ("Art and

Criticism" by Theodore Child)
 1877年2月の雑誌に Corot;
 Courbet; Millet 2冊 大
 物 1冊; Edouard Manet 2
 Degas 2冊; Claude
 Monet; Pissarro; Sisley;
 Renoir; Berthe; Morisot;
 Miss Mary; Cassatt;
 Raffaelli; Forain; Gauguin;
 Rouart; Caillebotte; ~~Guignou~~
 Eugène Vidal; Zandomene-
 ghi; Vigon 等 2冊
 Impressionist 1冊 1冊
 2冊 1冊 1冊 1冊 1冊 1冊 1冊
 2冊 1冊 1冊 (1冊の書は
 1冊 1877年 1882年 2冊
 2冊 1冊) 2冊 Independent
 2冊 1冊 1冊 1冊 1冊 1冊 1冊
 Impressionist の事を之れに
 1冊 1冊 1冊 1冊 1冊 1冊 1冊

as possible that it is by no means due to me. Fame always clothes the unknown with mysterious qualities; and it is to this phenomenon alone that I owe ~~that~~ the stories about myself which I have found in your book and elsewhere. Far from being the chief of a school by priority or by merit, I can hardly recognise myself as belonging to the school at all, if the style of what little I have done in painting were to be compared with the works of other painters ~~of~~ called pre-Raphaelites. Thus,

when I find a painter so absolutely original as Holman Hunt described as my disciple, I cannot help feeling humiliated in presence of the truth, and hastening to assure you of the contrary. The qualities of emotional but ~~the~~ extremely minute realism which particularly characterise the style called pre-Raphaelites are to be found principally in all the pictures of Holman Hunt, in most of those Madox Brown, in some bits by Hughes, and in the admirable work

to Prof. John Caird の註.
 Sir Frederick Pollock の
 "Life and Philosophy"
 of Martineau の註
 "Types of Ethical Theory"
 の註
 Harold H. Joachim の "A
 Study of the Ethics of
 Spinoza" の註
 Robert A. Duff の "Spinoza's
 Political and Ethical
 Philosophy" の註

Whitaker の註 (左上)

~~Whitaker~~ の註
 Pictorial art consists
 in the making of agreeable
 patterns, without taking

account of the meaning
 for the ~~imaginable~~
 imagination of the objects
 represented by them. 2
 4
 1-711107 の註 ("Symbolistic Movement
 in Literature" by Arthur
 Symons)
 Maeterlinck の註
 Octave
 Mirbeau の註 1890年八月24日
 の Figaro の註
 Belgian Shakespeare と
 "La Princesse Maleine" の
 註
 Archer の註 "Fortnightly Review"
 の註 "A Pessimist Playwright" の
 註
 Webster の註 "a Webster"

who had read Alfred
de Musset's *Le Dernier*
22th 1892 ~~1892~~ 年一月2
Tree *"L'Intime"* の内容を
讀み、その *Le Dernier* の
讀み方のありき

1901年のRoyal Academy 及びその
年の *Centenary* 年刊

Sargent & dominate (2冊)
Solomon J. Solomon; Herkomer;
Waterhouse の名が主であるが
Sargent にも 2冊あり、Frank Dicksee;
Oschardson; Clansen;
Shannon 等は第2巻の著者として
多くは其の *Le Dernier* を blur して
寫物をつくる事を好むが Denis
Iden は pre-Raphaelites を追ひ
て detail の研究をせり

いふ too self-conscious の批評の
由大なりし也 Napier Henry
の描の姿色は其の *Le Dernier*
~~は~~ Edward Stott 等々 *Le Dernier*
light の景を描くが Pointillist の術
を加味して *Le Dernier* 其の *Le Dernier*
の色をいすを助く

1901年の著書表 (三上)

New English Art Club 及び学校出
たりの著者 *Le Dernier* に来る *Le Dernier*
著者は *Le Dernier* 中系
即 pre-Raphaelites を追ひ、*Le Dernier*
之は *Le Dernier* を追ひ、*Le Dernier*
2冊 23 冊の歴史の書籍など
は *Le Dernier* の古様、異常な *Le Dernier*
2冊の *Le Dernier* の *Le Dernier* の意味の
書を主とするといふ *Le Dernier* の
る *Le Dernier* 也

Watts の書目 (三上)

Wattsian とは 1850 年代 neo-
Venetian manner のありき
又 Watts は 1850 年代 New Gallery の
重なる作を 1850 年代 New Gallery
は 1850 年代 1901 年の Greed and
Labour は 1850 年代 Allegorical として
を最もよく現し 2 つ 蓋し external
shape を 1850 年代 ~~moral~~
moral ~~to~~ abstraction を
写す 1850 年代 1850 年代 1850 年代
1850 年代 1850 年代 1850 年代

1900 年の Royal Academy (1900 年
Atheneum 1850)

1850 年代 Abbey の "Trial of
Queen Katherine" の Shakespeare
1850 年代 1850 年代 Waterhouse
の "The Awakening of
Adonis" の Keats の 1850 年代
1850 年代 1850 年代 1850 年代

43 年 1850 年代 Britton Review
2 Alan Tadmara の 1850 年代
1850 年代 1850 年代 1850 年代
1850 年代 Stanhope Forbes の 1850 年代
1850 年代 local colour の 1850 年代
1850 年代 1850 年代 Clausen は 1850 年代
1850 年代 1850 年代 1850 年代 1850 年代
Sargent の diploma work は "An
Interior of Venice" 1850 年代 1850 年代
"Lady Elcho, Mrs. Adesne,
and Mrs. Tennant" 1850 年代 1850 年代
1850 年代 1850 年代 Watts の 1850 年代 1850 年代
1850 年代 1850 年代 1850 年代 1850 年代
Shannon は 1850 年代 1850 年代 vivacity,
likeness, brush power 2 unnece-
sary roughness of surface 1850 年代
1850 年代 1850 年代 1850 年代 Land-
scape 1850 年代 1850 年代 1850 年代
1850 年代 Hook, Stanhope Forbes,
H.W.B. Davis, McWhirter 1850 年代

舞物土畫の D. Murray の如く
 又ハニル Myllie の如く Goodwin
 の allegorical ~~two~~ landscape
 又 Wetherbee, Richman and 等の
 土畫も又ハニル
舞物の (1986 "19th Century") の
 舞物の中踊り手 Italy 風上りし舞
 の佛蘭西風が流行也 伊太利
 風の一巻一物意味ありといひの
 にも舞物の舞物色彩の優美なとい
 へ方の舞又ハニルの Skirt 舞は
 Step Dance 及び Dance 也
 也 且て又ハニル 伊太利の踊りの
 舞物場 La Scala 也
 云々 舞物の給料は 大抵あり
 舞物の Ballet girl 一箇
 一箇 7 半位なり Empire 時代
 の Yvette Guilbert 一箇
 400 pounds を 得たり 24 とい
 う Chevalier 一箇 8000 磅

の 給料の申しを拒絶したと
 あり。又 舞物の場歌は多く
 僅々二三の人の手紙に作ら
 ざるありと

723771-1-3 三人の色 (P. H. Bates
 "The English Pre-Raphaelite Painters"
 より)
 Rossetti は ardent proselytiser,
 full of dreams and desires,
 dowered with the poet's
 soul, loving intensely and
 appreciating keenly all
 striving after the true and
 the beautiful, and gifted
 with that wonderful power
 of impressing his own en-
 thusiasm into others that
 marks the born leader
 of men. 7 Hunt 一

self-contained and fervent, hardworking, and strongly desirous of notable and original achievement: Millais of the marvel and shining light of the schools, already a successful artist, conscious, may be, of powers within him far in advance of many who sat in the high places of art and full of the ambitions of genius

793772124 の二頁 (左)
 本家の Pre-Raphaelism の二頁 2pt
 honest & sincere & nature 2pt
 といふこと別々 2pt Romantic
 2pt Poetic といふこと 2pt

① 解也 3-2 至心は主とし
 Rossetti & Burne-Johnes の書
 凡より 3-3 也 即 Rossetti
 tradition は 18-19 の 2 列の
 一 包 月 2 外 4 5 6 7 8 9 10 11 12

Pre-Raphaelism of fifties
 & sixties 2 列 2 行 18 2 行
 一 4 行 18 2 行 5 行 18 2 行 joke
 2 行 18 2 行 2 行 18 2 行 3 行
 18 2 行 5 行 18 2 行 18 2 行
 其 impracticable gospel 2 行
 2 行 18 2 行 influence の 大 2 行
 2 行 18 2 行 18 2 行 18 2 行

793772124 の三頁 (右)
 2 頁 18 2 行 18 2 行 C. M. Gere;
 J. G. Southall; L. Fairfax
 Munkley; Arthur Gaskin;
 H. Payne 其地 18 2 行
 Birmingham group の 書 2 行
 18 2 行 18 2 行 decorative の 4 行

Charles Ricketts; C. H. Shannon; J. D. Batten; Henry Holiday; Heywood Sumner; the brotherhood of the Arts and Crafts Association の人々
Prosecco の inspiration を与へた者として
Gerald Moira の "The King's Daughter" 及 "Willow-wood"
Archie Mc Gregor の "The Spirit of Life" 及 "The Mirrors of Time" 及 Graham Robertson の "The Queen of Samothrace" 及 "My Lady Greensleeves" 及 Henry Ryland の "Summer Thoughts" 及 Cayley Robinson の "The Beautiful Castle" 及 "The Close of the Day" 及 Byam Shaw の "Whither,

"Love's Bables" 及 Harold Rothbone 及 Edwin Abley 914
Madox Brown の "The Book of the Hours"
G. R. Frampton; H. J. Ford; G. A. Fellowes Prynne; T. C. Gatch 及 Pre-Raphaelites の人々
Miss G. Brickdale 及 Miss K. Cameron の書
J. Young Hunter; Walfram Ouslow Ford 及 Dennis Eden; Sidney H. Meteyard; Campbell L. Smith 及
Cayley Robinson 及 Byam Shaw 等の一人
Symbolist 等 (Love's Bables 等) 前者の中世の

(The Beautiful Castle"の文) 其
の 48 を 1 in 2

1897年 (1897年 "The Century"
Spielmann の文)

1897年 10月 1日 自らの在降地を
因守に Pre-Raphaelites 上り
Impressionism に至るまで 種々の
潮流の往還を 見 23 は 以
人 也 Art for Art の 主義 2 對
峙して 人世の 真理を 説き
も 2 説く 在 其 主眼 也 せり 高し
然る 一 代 を 前後 25 か 2 代
前 半 半 後 半 2 回 ~~は~~

~~vision~~ ~~を~~ ~~主~~ ~~と~~ - vision を 高
く した の 意味 あり し 後
2 至 4 2 代 後 半 2 回 2 代
を 主 と する 主 眼 也 又 然
る 故 に Ruskin の Thought 及
History の 畫 家 2 主 眼 也

History の 畫 家 2 主 眼 也 難 し
史 畫 是 一 種 の genre 也 Watts
は 詩 畫 也 然 り し 字 句 史
畫 2 主 眼 也 又 然る 作 品
は 凡 三 大 別 として 之 を 得 し
寫 實 を 主 と する 寫 實 畫、人物 の
~~寫 實~~ 模 範 を 畫 したる ~~寫 實~~
Typical、及 以 相 象 の 畫 を
現 代 主 と する Symbolical
是 也

(1884 年 の "The Critic")
Watts の 畫 が 今 日 Metropolitan
Museum of Fine Arts 2 陳 列
せ ば 2 代 後 半 2 回 2 代
~~2 代 後 半 2 回 2 代~~
sensitive amateur の 畫、
5 代 後 半 2 回 2 代 後 半 2 回 2 代
を 見 せ ば 2 代 後 半 2 回 2 代
の 原 因 1 回 2 代 後 半 2 回 2 代
2 畫 家 2 主 眼 也 研 究 也

警告するの料と作るの料又世
人に対しは Ruskin 氏の如
くは好むに語れども世は信ぜ
ずと云ふを以て Watson 氏
同様に又 Kenyon Cox といふ
人曰く我は佛國の美術精神より
飽き及ぶを以て Watson 氏
を以て其の如く其の如くを以
て之を realistic の修飾と
して value と atmosphere の
趣味を以て之を以て之を以
(1878 "Magazine of Art")
Watson 氏又を以て若しは Titian
の如く其の如くを以て Watson
氏 Titian と同じく through
glow up せしむるものと云ふ
し其の如くは Titian 氏の如く
多し殊として飽き一歩を以て
其の如くは Titian 氏の如く
し之を

1878-57 (1876 "Magazine of Art")
Poynter (E. J.) は Royal Academy
の組織と作るに B. Riviere
との競争にありて ~~その~~ 一
は Riviere と Poynter
と Poynter 氏 Dickssee 氏
との競争にありて Poynter
と Riviere 氏との競争に
ありて Poynter 氏 Leighton
と Riviere 氏との競争にありて
Leighton 氏 Raphael 氏と Poynter
氏は ~~Michelangelo~~
Michelangelo 氏との競争に
ありて Academic aim
を以て之を Decorative
Classical idea として之を
以て之を以て Watson 氏
と Richardson 氏との競争に
ありて Watson 氏との競争に
ありて Watson 氏との競争に

日本美術の発展 (1871 "Magazine of Art")

日本の美術は殊に北商のあり
たが日本風日本に非ずして
~~日本風~~ 粗板に流るるに改
るべきに之を研究文藝に於て
英の如く Whistler, Tissot, ~~etc~~
Albert Moore の如き等日本
画の影響を及ぼす者も大に
なるを論じし概して改めり
たが日本画の如きは流るるは
今も fashion と云ふやうに craze
とすべし云々

America 美術と芸術 (1900 "Studio" 刊)

近年美術界の改めり位を以
て了る美術界の成り果るものあり
Whistler の如き Boughton の如
き又 畢屋に非ずして ~~etc~~ 世の
藝術界に於ては Abbey の

如く是れ也 Sargent の如
きも是れに入ると云々

Sargent 57 (2上)

Sargent は 1856年 Florence 2
生れし人なり Velasquez 2 如く
也の如きありは也云々

Alma Tadema (1850 "Magazine of Art")

七年前者は Belgian artist
也 然れども其の如く人々
に日本美術に非ずして其の如き
美術界也 氏は 1850年 1月
に生れし人なり云々

Hamo Thornycroft (3上)

Hammo Thornycroft R.A. は 1850
1850年 1月 故に生れし由り 18
年前者の如き人の如き理想
2 classical たる Gibson ~~等~~
の如き一代を以てし其の如き
如きにして realistic たる Boehm
の如き 其の如き其の如き

語法を語彙の二つに上
 子 imagination の強く人を打
 の二つあるは又其人に下れ
 たり何れを指し、~~二つ~~ 二つを
 得るはと等也其の巻に對
 するは人をし何事かを思
 したる "Lover's Banbles" など
 是れ物色ありて也 藝術、~~神~~
 なるはあり pre-Raphaelites の
 中なるは "modern" のは
 もあり也

Abbey (同上)

Edwin Austin Abbey は米の畫に
 Black and White の drawing の大
 家也 "Harper's Weekly" 等の
 挿畫を畫し、~~其~~
 水彩の畫も亦あり、~~其~~
 畫の style と其の ease との grace
 は 其の畫の特色といはるゝ也

(A)

美學研究の二 (1879年
 "Nation")

美の研究は不変不劣也
~~其~~ 蓋して其は美學に個人
 の好悪也と思ひ、哲學者には、
 Hegel 式に論ずるは形を以て
 道徳に足らざるに、古典的の形
 形を以て、romantic の形
~~其~~ 形を以て、~~其~~ 形は標現
 となり、~~其~~ 宗支
~~其~~ 上りて、又、進化
 論者には、快楽と善徳とを
 一語せしめ、快は、~~其~~ 現上の
 有用若し其の對して、~~其~~ 力を
 得るもの也、~~其~~ 又、最近
 其の二は、一方をより、~~其~~
 せんとせしものあり、Zeising
 と Fechner 等は、~~其~~ 線の
 或は、~~其~~ 或より、~~其~~ 善徳を
 得るに、golden section

美の根本ありしを述べて建
築の美及音楽の美を以て之として
説明せんとせり又他の一
は Psycho-Physical の分析を
以て音楽の組織を研究定
し之より美の起源を究む
むものにして従来の曲譜
分析分析に不規則のものが
を著しし之を以てしとす
小島博士がしるしに於て
は「音楽の組織の分析は
音の規則的組織の上でのみ
美の分析はをて難し要する
に以上何れも従来の
美を以てするを以てするが如
感情論 (1900年 "Psychological Review"
H. N. Gardiner).
Stumpf の "Über den Begriff
der Gemütsbewegung" と呼ぶ
論文 22 頁 Ribot

James D. Lange の sensationalistic
theory of emotion を以てして
おとし Ribot は emotion を
sensation-feeling とし James
D. Lange は affect process を
muscular and organic dis-
turbance の sensory report
と區別するを以てし、
~~その~~ へりては自ら定
義して "a passive
state of feeling
relating itself to a judged
situation" とし、
Stout の "Manual of Psychology" (1901)
Stout の Rational Psychology
と introspective Psychology
と empirical Psychology
との區別を以てす

(Vernon Lee & Miss Violet Paget)

子と出た時は bisection をも
快楽のちをいひて Zising
の研究もこれを置けば如何
也 Zising 之心を押し込
めぬ(若くは宗義を以て用
せしむるなり)

美の比較の絶対的 (1880 "Contem-
porary Review" Vernon Lee の
Comparative Aesthetics と題する文)
美の結果価値等を主として研
究するとの心で起原成心をも
てして研究せしは斯くの二大
別ありと記すを得べし。一は
~~絶対~~ Absolute Aesthetics と
呼ぶべく他は Comparative
Aesthetics と呼ぶべし。絶対
的とは一美のみを引籠りて研
究し得べし也。比較的とは種々
の美の心と他の心との差を
を以てして研究し得べし。

(B)

也 Ruskin と Taine との研究
方法と大に別なり。若くは
比較的美学の子について言
は、Winkelmann, Lessing
等二漢 漢教して Hegel 二
漢教して Taine 二一層層
詳細となりともいふべし。
三は絶対的美学は自突と批
議的となり比較的美学は主と
して歴史的となり云々

又これ "Pain-Pleasure and Aesthetics"
の譯 (by J. Sully: 1894 "Mind")
feeling の研究 至るも其重きを
かゝるに足る也。然るに
たかたか ~~之を~~ 挿入して詳細の
研究をなす。其 Pain-
Pleasure を Emotion と ~~す~~
と譯すべし。此の譯は稍々
用るべし。何れも兩者を合

よと言ふものは非なるべし又
快感は他の感覺を伴ふ事と
存在するものか也此の之は
以て快感の定む quality 高
くは aspect たるを以てするは
是と云ふ Dr Ward の言ひ
宛めたる。快感と注意と
の至密の關係は以て快感
が一感覺 ~~と~~ 諸内容
と意識全體の直覺の状
態との干渉を關するを
以てするは又 Emotion
の如く Marshall は instinct
feeling と解し之を Prof.
James の instinctive reaction
と解せしむし又 James
は active の状態を以てする
の Marshall は之を passive
の状態のみを以てするの義あり
他は其同じ情緒を用ひ

利不利に対する reaction と見
れば他は Dr Mercier によ
りては之は利は利は
之を執つた人間の情緒を解
釈したるに非ざるべし ~~又~~ 快
感を生活力の quantitative の上より
のみ解し之を以てするは
利は qualitative の方より見る
利を加へて之を定むといふ
難かるべし之を定むは
利は之を Permanency
と revivalability との
を以てするは之を以てするは、殊
に快感の revival を月
的として之を定むといふは
亦快感は直覺の感に存
す又 ~~又~~ 快感が其條件の情緒
的と積極的とを以てするは
之を James Quincey の見
る ~~之~~ 増極即不快を去

Stumpf; Fechner 等
Helmholtz 等
Stumpf; Fechner 等
Helmholtz 等

①
"Aesthetic Principle" 評 (1895 "Mind"
J. Sully)
美は第一善の多様と純
粋の善の理との不両立といふ
美善は第一善と他
快感とは別なものの感
不十分也 Matthew Ar-
nold のこの二観点を排し
る理由が不明也 第一
代一善の人の同じく
記述する所の social side の
研究をしないが個人の
善の標準といふ以上
この highly cultivated

man の美の感入る由
の代表 Presentative to
pleasure といふは 22# の 2 行
の 51# 之と revivability を
善の感入る由の定義とすは 2
個の感入る由の aesthetic
enjoyment の active factor を
説く以上は Ward の 2 力
の 2 行 2 言及せし
か 5 行 2 行

②
"Mind" Fechner
by Titchener)
この 2 行 2 行 essayist とい
ふは Dr. Santayana (他
の Sense of Beauty は 95 頁
あり 2 行 2 行 2 行 2 行
の 2 行 2 行 2 行 2 行
善は objectification of
emotion といふは 2 行 2 行

得たところ 精神進化とい
ふのは心理上の観念的意識
の形式の形を論ずるに
その心理上の観念的意識
その「Analytic Psychology」2002
(1898 "Mind" by H. R. Marshall)
Stout が在来の心象三分方を
捨てたのは ~~我~~ 我と同じ也
Stout は Brentano の計畫を
採らざるが故に ~~我~~ 我を攻撃し
快感没の論は我を攻撃し
小の専ら異なりは Stout 氏は
快感を心の最も自由
に進むことの始末せよと自由
たることありとすれど我は思ふ
心の最も意味は全く自由な
るものなりとて之を以て意識
の上の程の心は却て多量多
量せよとす、此は凡の意識は
若し快感は之を以て至るべ

(C)

し又 ~~其~~ 此の ~~は~~ 論じて
る自由なる程 快の減ずる
とあるは如何に云々又 Stout
氏の Kantian view の feeling
を一心の要素と見るは Ward
の之を意識の形を取らざる
も可なり
新研究の二書 (1908 "Mind"
by Gyö (Hirn))
新研究の従来の精神的
学的の作也 意識現象の理
論と之を以ては 我を以て
論ずるし其の結論の研究を
論ずるにあり 而して之は
心理学的のものが ~~其~~ 来ると
るを 科学的 (生じ) たるの
理也 而して其の科学的研
究は又各個意識の一部に
過して 他部には蓋せず
Taine のは 其の ~~其~~ 論

(D)

した上種々の情を利戟し試
みするに高情を感じたりとて
其軍隊を挙げ之れ Myers
思ふに之は益也何とせば
はたぐ他の幾部に情の表現
の動作を奏はしとりとて是れ
直ちに心内に轉之るを
高情を感じたりとの云、とはな
らざるべし也云々

1901 "Mind" (by Basanquet)

Von Ernest Grosse の "Kunst-
wissenschaftliche Studien"
は美術史の第一巻なりといふ
其心を察は在東の君子が
第一 lower people の美術の
研究を促進したる也と云ふ二
美術史其者の心を直接に研
究するを意味せしり第三
美術史我を以てする者の

美術史の場をばめんとせしとて
そのしこを改めんとすはあ
がめし美術の精神を御しては
Schiller の play theory を取
り作者と観者との自由
の精神より来るとせし Einfühl-
lung の極端なるものを戒めし
るは同じ也 吾等建築裝飾
美術史の aesthetic Schein
を否定せしは如何なる美術的
天才は全し其れ一方の不思議
力にして他は平凡の人せと
定めたるは事實と云ふ也
Turner の如きは如何なる美術
史と人種との区を論じ日本
~~美術史~~ 及び法畫の効力を
論ずるに日本支那の美術
史の多たの位を認めざるは在
東の研究の缺けたる所にして
是れ見ざる也 但し其の弊の

し百二十人を使用するに至る劇
場は "Stock" house と "Combination"
house とあり前者は一季間は
一社が持ち後者は諸島の組
が興行の利益に入り交り打つ也
芝居を外風より仕出し此地主は London
たり Paris たりと行き人気あるの
を以て略定するなりと Sardon
の如きは地を代理するを以て
之と直接交渉し得るを得也
併大抵の作者は作の利益推
をば何れかの地主に譲渡り又は
押し置き作者自身之が利益は
得ず作者の利益を得る時として
非常大なり人無し又作者を取
りては一作二年をかりて其
果なしと著る者あるも其
不判明といふ苦心もあるな
らば "元寇" たる (Bronson
Howard) の如きは三年かゝり

作の

といふ) 普通作者の交する言
は一週の内銀上り言の ^(gross receipts) 万々
の五、六位なり其の内の
あり adaptation として其
royalty は其の半が作者の利益
也、然し之を貴かせし作者は其
の他の報謝を其の半に得也
之れ adaptation として其の
半を一週に得べし或は其の作
者は一夜二十五磅を得る
也とあり之等は上等の部に見
る operetta などの作は却
つて此の部 ~~の~~ 利益を作者が得
る也とあり Gilbert + Sullivan
は一万磅の利益報謝といふ
之を以て普通の報謝材料
なりと却て一万二千磅を得
るといふなり此の如く芝居
を "put on" するは地主が
其の manuscript を作ら

scenery, costumes, properties,
music & stage ~~man~~ manager
の下での rehearsal 等を準備す
scenery は今はは 大抵 記付の 書
ありて之を描し 繪等は ~~自~~ 自
の studio を用す ~~大抵~~ 大抵
部也 何と云ふは 時として
或は "forty-foot drop" 即 幅 四
十尺 もある 光割を 書く こと
ありて ~~光割~~ 料は ありて 色
子にて 一さしたる 2 の 2 も 有
る 色を 行ひし 半の 色に 2 の 2
に 2 の 2 倍より 2 の 2 倍を 一
光割の 色拂 する 命 論 地 2 倍 何
の 色 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍
~~2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍~~ 組
(to make a scene) 2 も 布、板、
墨、用、り、大、2 の 半、間、など、ありて
~~2 倍 2 倍~~ 一、4 倍、位、は、直、に
かる 取、し、て、今、の、2 倍、は、mer-

dramatic の ものは 一、位、居、の
~~2 倍 2 倍~~ 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍
の 半、間、し、か、い、を、道、具、亦、別、の、費
用、し、て、一、定、せ、が、即、ち、カ、ン、
定、果、装、飾、品、の、類、は、廣、告、と、な
り、好、く、借、用、す、る、を、得、る、と、あ
り、定、果、は、例、儀、持、と、定、持、と、一、定
せ、が、~~2 倍 2 倍~~ spectacular costume
play の 類、又、は、operetta 2 倍
概、し、て、注、持、也、~~2 倍 2 倍~~ 2 倍
opera-glass の、に、い、の、が、行、は、る、世
2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍
或、は、operetta 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍
2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍
位、の、Court gown を、着、け、る、を
見、し、て、或、は、此、2 倍 2 倍 2 倍 2 倍
2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍 2 倍
を、油、へ、る、と、さ、ち、り、取、し、て
一、万、弗、上、る、は、果、と、す、る、2 倍 2 倍
命、論、● 世、物、の、Society play

この也又其下は business-man-
nager あり 此にて 芝居の内部
には "front" と "back" との如様
ありて front は即ち 客の方也
back は 其甚以 ~~前~~ 裏の方也
business-manager は front
を 支配する 即ち 入場券の 売出し
金銭の 出納 也 要する 其 勘定 方
也 帳元 也 之が亦 manager の
不在の時 は 代理 理を する back は
stage-manager の 宰了也
斯くして manager の 下は busi-
ness-manager と stage-
manager と が 属する也 毎
夕九時 半 頃 には Box-office-
man が 売上 高の 報告 を 子
務 長 に 行し 且 其 日 計 を 記す也
俳優の 給料 又 此 外 小 さい ~~stock~~
stock house あり 一連 一十
弗 以下 5 まで あり front の

給料 は business manager 5
一連 六十 弗 より 七十五 弗 box-
office man 30 弗 其 助 55
十 弗 door-keeper 一人 70
八 弗 より 十二 弗 head usher
八 弗 又 の usher 三四 人 70
七 弗 lithograph man 二人 60
十五 弗 夜 番 十 弗 凡 二 ~~枚~~
枚 は 火 曜 日 の 夜 也 又 stage-
hands の 職 工 の 連 の 4 ~~等~~
組 合 の 給料 22 土 曜 日 支
け ぬ ば 換 金 せ ば 給料 万 石 也
連 中 の 24 名 manager の 息 子 2
32 名 行 ぶ 其 他 stage-
carpenter 一連 三十 弗 其 助
5 十 五 弗 電 氣 係 林 五 弗 其
助 5 十 五 弗 property-man 十 五
十 弗 其 助 5 十 五 弗 弁 当 手 一 日
一 弗 五 十 仙 以上 科 長 Orchestra
Leader 一連 四十 弗 より 五十 弗

采手井正井等は組合の標準給
料也 其他廣告、張繪(之を
上の石紙師が造る"window-work"
と稱す主を窓に張る好也之を
窓に張る時は其窓を少し普通
一週二枚宛位の入場券券を
謝儀として贈る、是れ其の好は之
を仲買り売し仲買りは又少しの
高値を得て売る也) 入場
券の費用燈火品炭等あり
又税及地代もあり五、六、七、八
九月は損と見たり、かゝる儲
得かるは容易なりとある云々 一週
七千弗の上りは上と見たり、かゝ
る云々 一週の費用は二、千、弗
より五千弗とすれば、一夜少なく
せむ七、百、弗 (一週七、百、打と見こ)
~~毎週五千上りと見たり、かゝる~~
は上りなりと見たり、かゝる云々
今一は亦記号"road" 即

旅の回ると大旅行の之
の之を門の agent あり New
York にも三四社の外生業
combination house とあり
あり旅廻りの時は劇場と
組と折す也 又 syndicate
も此の之は畢竟接毛の誰
かより来る也 利益を其局
に保護する主として来る也
云々

下級市民の研究 (1881 "Popular
Science Monthly" 毎中の語
又 by Grant Allen)
其の研究は之を感ずる者の世
化を造りて考へたる、かゝる
在来の学者の動も亦は其を
疎にし且同代の者も之を
自ら主として之を深かりとす
るの弊あり Ruskin と Poynter
とれ互に之を以て其を感

元 mind
の
研究

ずるの力なしとするの奇観を生
 ず。今更つて下等動物の如く又此
 甲虫類の如く此の如くとも
 二途の如くは美感を足す所
 一は色、形、輝き等の如く又此を
 感ず。二は節奏等の如く又此を
 感ず。前者の場合に予
 の "The Color-Sense" の如く
 論じたり。後者の場合は Sully
 の 1879 年十一月 "Cornhill
 Magazine" の如く出でせる "Ani-
 mal Music" と見しする論文に
 よる論じたり。又動物の
 形、色の飾りと聲音の両性の
~~選択~~ 選択作用との関係
 は Darwin の論によつて明也
 又 sexual selection の
 作用の如くは美感にも作用し居
 るもの也。即ち 雄の如くは
 の如く、女の如くは、人類の如くは

くは、原因の如くは、主要部とし
 て残るべしは、奇観也。然るに
 味よりいへば、是は善、美、主として
 the healthy; the normal; the
 strong; the perfect; the
 parentally sound 等とて
 種族保つる爲の利あるもの
~~なり。然るに、~~ といふ
 2. 2 の如くは ~~the~~ ~~deformed~~ ~~the~~
 the deformed, the aberrant,
 the weakly; the unnatural,
 the impotent と同義とすべし
 しの如く、是れ種族内での如く
 なるなり。(此の) 高は、此の如く
 しては H. Spencer の "Perso-
 nal Beauty" と見しする
 論文を更べしは、此は、
 實際 Darwin の "Descent
 of Man" 上は、早く出で、
 両性選択作用の萌芽を所

これは normal specific form の

であるのを Wallace の説
は Darwin 説と互に反対
のたがひも物考とオニエ
るし、又 Prof. Mivart, J.
J. Murphy 等も両性
説とは反対の人として考
を述べし。其他動物界
標本等の理由より色の光
り著の強さのたがひ別の
条件が違ふ之にかけりて
の grades 等が益々精密に
してはア二の異性が殆ど
性的のたがひと離れ存し
得べし。而して之は右の
両性的のものに結合して
作用せし之を變化せしめ
行けるを云ふ。尤も勿
論中心部は依然として兩
性選抜感とありての實際
はそれの人等の異性感
が人種繁殖の基を中心と

し。因に絵畫又書は方向に
際するを又色形の美が
成程なまじは流儀に離れ
花葉のたがひの上にも
認められし跡を以て系
統のたがひを Anthropainic
と呼ぶ。人種より
小なり。新種の花造は
Anthropinization と呼ぶ
にして人種が
一歩は人知せし
て此のたがひ
のたがひの上
に人工の装
を以てし
角然の飾りより
器具家屋の飾り
たり。遂に全く
飾り具物のみの
美術と成る。又
人より連
て白の美を
造化のたがひ
として
認諾するに至る
云々 (抱云、
他を attract せし
る)

理想といふものありて之を
凡庸とせしめたり不物の象徴
等として存するを云ふ也
文藝の現状概観 (1901 "Poet-
Lore" 誌中 Park Barnitz の
藝文の将来といふ文より)
凡庸の文藝は今や混沌の階に
将来を夢見るの時とせしめ
音楽の人は之は此の
なりは Berlioz 以来言ふ足
るもの無し伊は Don Perosi
も過去の人なり他は
Wagner なるで音楽の山は
9 声、月の光輝をもちて
子遊せり Landscape の音の
なり也又今若 Wagner, Berlioz,
Tchaikowsky 等を以て情緒
を音楽とせしめたりは
なりは Richard Strauss の
idea を音楽とせしめたり

唯一の大音楽家也 Nietzsche
の Zarathustra の音楽入り
如く Kant, Hegel 等の音楽
の入りたるを知る
は進歩の歩みは主也 某の
Pre-Raphaelites, 彼の Böckelins
等は進歩の歩みは主也 Monet の
路は如くは進歩の歩みは主也
文藝の歩みは某の Meredith 等の
歩みは進歩の歩みは主也
も今や過去の人也 Hardy は
若 obscure なるは進歩の歩みは主也
の概念進歩の歩みは主也
Stephen Phillips の "Marpessa"
の Keats の進歩の歩みは主也
の進歩の歩みは主也
Bernard Shaw, Max
Beerbohm 又将来を示すか
James は定域のある人なり
し他の進歩の歩みは主也

20世紀の2つは「2つを攻撃せよ」とい
た又「奪めよ」といふ標記は之を
= 1927年の第1期と見れば
第2期は此の「2つ」の歴史の
全体を1として論理的な系
に於いて見れば、但し第1期の
破壊的側面を2と捉え、
彼れは包ち包れ、異文化界
の中心とす。猶四十年前
の Schopenhauer 三十年前の
Edward von Hartmann の
を踏まえ、第2期は
此の2つを提起せしむる
足るの価値を認められたる也
其の1は、第1期評論
の序文に於ては、その
keynote を示さんとす
= 1927年、19世紀の後半に於て提
起せしむる論理は、大抵は
了を得し、即ち "transvaluation"

of values (Umwertung aller
Werte)" と "Übermensch (Über-
mensch)" とい
十九世紀初三十年は此の格
字文字の全盛期也、此の inner-
Bildung (self-culture) の時代
にして、此の主義の隆及期也
之は Hegel の格字を煥然し
て當時一世のあつた思想傾
向を之を集め、2つ即ち其の
根柢は Divine spirit の発
原といふ german idealism
の大前定を語めたる也、宇宙の
spirit の発原を Hegel の
死すや、此の主義は、
materialism の時代は、
その realistic side の前記を
棄てたる也、social exis-
tence の意味の中心とす、
natural science の大發

(*"Das Wesen des Christenthums" von
Fenestbach*)

Richtiger speculation ist
metaphysisch 5. 解説 3. 世
の 2. 1. 3. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 841. 842. 843. 844. 845. 846. 847. 848. 849. 850. 851. 852. 853. 854. 855. 856. 857. 858. 859. 860. 861. 862. 863. 864. 865. 866. 867. 868. 869. 870. 871. 872. 873. 874. 875. 876. 877. 878. 879. 880. 881. 882. 883. 884. 885. 886. 887. 888. 889. 890. 891. 892. 893. 894. 895. 896. 897. 898. 899. 900. 901. 902. 903. 904. 905. 906. 907. 908. 909. 910. 911. 912. 913. 914. 915. 916. 917. 918. 919. 920. 921. 922. 923. 924. 925. 926. 927. 928. 929. 930. 931. 932. 933. 934. 935. 936. 937. 938. 939. 940. 941. 942. 943. 944. 945. 946. 947. 948. 949. 950. 951. 952. 953. 954. 955. 956. 957. 958. 959. 960. 961. 962. 963. 964. 965. 966. 967. 968. 969. 970. 971. 972. 973. 974. 975. 976. 977. 978. 979. 980. 981. 982. 983. 984. 985. 986. 987. 988. 989. 990. 991. 992. 993. 994. 995. 996. 997. 998. 999. 1000.

之を従来の理想の信仰を壊つと其に一新
人間の上進といふ言葉の語義を以て之を補
ふ

の Materialism 2 加はれ
は Darwinism 也 Hegel は
凡の知識は真也とせし何とせ
は世界は ~~the~~ reason の真
なり也 ~~the~~ Natural
ism は ~~reason~~ universal
reason の思考を打倒せし
るも感懐は ~~the~~ 保存的にして
は ~~the~~ 人々の感懐は依 ~~the~~
Hegel の optimism を追ひ
て之の ~~the~~ 人間を以て人間
自己の力を以て ~~the~~ 上進し
て ~~the~~ 又 ~~the~~ 上進し行くもの
とせし ~~the~~ 眼前の繁栄 ~~the~~
せし ~~the~~ Naturalism 5 根
本 ~~the~~ 人間の spiritual
existence を非定し ~~the~~
を ~~the~~ たる也 (抱ふは ~~the~~
神の ~~the~~ 根 ~~the~~ 2 高 ~~the~~ 怪 ~~the~~
burialism 5 reason を非定

否定せしむ Christian morality
の及し其 values を否定せしむ
其の一方は全く新たな子
values を見出ししとせしむ
transvaluation of values
と稱之也 此は 其増え
此の在りより之を不造
的といふは不条理也 (此
云此の増えの方向は予
許をばけり予知せしむを不造
的といふは一方は互つ限
むを得ざる也 即哲者と
此造れとの区別干係は
存りの研究を要すべし)
= 142 は Camel; ~~the~~ Lion;
Child の三譬喩を以て
其義を説き Camel の旧造
れは Lion の力に破れし
child の如く是等なる
し之は overman 也とい

は物 Goethe の "Die Geheim-
nisse" を描けしはこれ
り、而して = 142 は之
を述するに = 142 を "Zarathu-
stra" の子と号へし其の如
し一は述化して遠く斯の
如き境を述すといふ
併し之は述化せば非
の元は年月を費し一定
旧造れを破つて述する
は行かば impossible
也 他は或る歴史の
子と実在の如き存在
を述すを以てし
要するに = 142 は新
を以てし 哲学者は非
ずして旧物を破壊す
也 又此の如く suggest
相人也 又此人也 此
此云は此の末の方其

し、これはなべてこの二つに於ては、
者の論の弊也又 Mill の
論が常に個人の思想の功利
的傾向より来るとするは、如何に
し Mill も畢竟は心中に他の
一側の声あるを承認するに
思ひを以てして非ざるか、勿論
は、此を以てして、其の非とす
るも一途なれば、此の考へは
也又中には *bigoted* の如く
見ゆよりするものもあるは、勿論
也、吾等には、共同生活といふ現
在の事實を以てして考へ
るべき要あり也

美学と心理 (1876 "Mind" 初年, Puller
の "Art and Psychology") 美
学 Aesthetic とは、
かゝる普通の人々の直ちに非
常の metaphysical の思想
識深奥の如く感ぜらる

り見ても、美術の科学的研究の
基盤は、~~後~~ 後進たるを以てして、
る也、是亦一義に於て、主観的不
自のものなる、亦、~~人~~ 人として
欲求の異なる、亦、~~人~~ 人として
史の如く、~~も~~ 同様の、亦、~~人~~ 人の
科学的研究に對する、~~非~~ 非
ずと見らる也、云々 (拙云、
此は、~~人~~ 人の心理的研究を、
する初期なるべし)

近世の興衰 (全上)

~~此~~ 此の科学的研究の一は
心理に於ては、~~得~~ 得るに、~~例~~ 例は
近世の美術の、~~凡~~ 凡そ elegiac の
味の sadness を加へ、comic の
もの、~~或~~ 或は、~~子~~ 子の、~~入~~ 入る、~~或~~ 或は、
吾等、~~殊~~ 殊に、~~或~~ 或は、~~melancholy~~ melancholy
を、~~子~~ 子の、~~至~~ 至る、~~理~~ 理由の、~~或~~ 或は、
よく心理的の、~~或~~ 或は、~~連~~ 連して
認め、~~す~~ するを得べし、云々

色覚の論 (1877 "Mind")

Grant Allen の "Physiological Aesthetics" 238 頁 其 美 術 中 性 格 物 の 適 宜 なる こと 区 分 の 為 には fatigue あり 即 ち 早 暈 なる こと 也 の 中 238 頁 Edmund Gurney 其 著 の discord あり 之 2 fatigue を 記 述 せ し こと 美 術 の 要素 238 頁 美 術 中 性 格 物 を "the discord" と 記 し 之 年 の 以 後 之 年 同 年 Sully 之 著 記 して "Harmony of Colours" と 記 する 之 を 掲 げ 更 之 色 の 方 向 より 色 の 調 和 の 美 なる こと を 研 究 せ し こと 也 其 中 著 者 色 と 之 の 調 和 の 美 術 中 性 格 物 之 非 同 等 なる こと 記 して 之 ~~は~~ Helmholtz を 引 きて 又 之 を 同 じ と 記 述 せ し こと 也 其 の 例 として Unger ("Die bildende

Kunst") を 引 きて 又 色 の 調 和 238 頁 調 和 する 最 ち 善 之 方 法 一 あり こと 也 即 ち 一 色 兩 色 を 混 じ 238 頁 239 頁 subdue し 2 調 和 せ し こと 也 空 と 梅 と の 混 じ り し 日 2 調 和 せ ば 際 の 光 之 こと 也 此 種 の 調 和 238 頁 239 頁 感 情 刺 戟 の 力 あり 隨 之 変 化 を 喚 起 する こと 也 又 一 色 之 を 白 色 2 混 じ り 調 和 せ し こと 也 水 彩 画 の ~~中~~ Chardin の 白 地 の 上 2 あり 例 在 之 あり 又 日本 土 那 の 傳 彩 法 2 此 理 行 ば 了 色 を 薄 ぬ 2 次 示 2 白 2 近 よ 5 し 而 ぬ 2 他 色 と 混 じ り せ 之 也

Allen の "Physiological Aesthetics" 譯 1877 "Mind" by J. Sully) 此 種 快 楽 の 感 受 を 生 理 的 根 拠 2 之 2 精 力 2 区 分 2 著 者 2 A 2 生 活 2 結 構 2 2 記 述 せ ば

Beautiful' と題する文 by John Stuart
Blackie)

連名等訳は蘇格蘭士人の
識の思想風を暴露せし也

~~蘇格蘭~~ Alison の Episcopal Clergy-
man たる Jeffrey の Barrister として reviewer たる二人が其の
祖にして識者たるソクラテス
解の Socrates, Plato, Aristotle
等が皆及せし Sophist の思
考の徒無と云ふべし善はたゞ
真人とのいふと成る也云々
善は根本たるべき物の
本性を表現する ~~或物を成せし~~
ものたるべきが試さ味より
いふ時善は又 theology なる
事也云々

Symmetry と日本書誌 (1879 "Mind"
'The Origin of the Sense of
Symmetry' - by Grant

Allen)

Symmetry の快は知識の萌す
即ち Comprehensible の美より
生ずる故に成の美を特
色とする人等に至つては感
覺も亦下す物なるが極
めたる也其他斯にして
一旦之を去ると至りて造作的
の之を討つた者へも生ず又
之を ~~成~~ 作るもの討つた Skill
の嘆息へも混むれば三の
もの主たる Symmetry の快
の保也云して一旦之を解
せしむれば是れは形を二用せし
成はこれ及物を生じ却て不
規則を去ぶの感も生ず (抱
云之字及物も尚考へべし)
規則は細極せしと作らば
も生ず 希臘の書誌は是れ早
く最明かに imitative art

と decorative art との区別を
なしたものが、彼等は此の
文藝を ~~imitative~~ imitative art と
示した。日本は最も極端な
近代文藝を成せ、彼等は
自然を写すや不規律を造る
寫す。decorative art に対し
の程を行ふ。此れは時勢の
全体を指し、一特色として
見れば、果敢を呈する所以也
云々 要するに Symmetry といふ
文藝は、色等の美よりも、当り
し己のみを複雑化するものといふ
べし云々

1862年の Pre-Raphaelite 文藝 (1862年)
序の Modern Painters の初巻
の序に、自然を写す限なく、写せ研
究せよといふ。此れは、此の文藝
に於て、たゞは、美しきもの
又本文の "Times" に於て、

文藝を論じた。云々云々
又 "Times" 更に、此の文藝の
"The hull and cry" は、遠近
の事、云々云々、又、
又、遠近の何なるかは、
才門、云々、知、云々、
又、此の文藝の、
又、Royal Academy の
文藝、云々、
又、美、云々、
又、Turner の、

英人の田舎の文藝 (The Poetry
of Architecture by Ruskin)
英人は、建築、
又、此の文藝、
又、此の文藝、
又、此の文藝、
又、此の文藝、

of "History of Musicians" by
M. J. Bell) + 4. 1741 + 1742

German School

Schütz, Heinrich; 1585-1672.

First German Opera "Daphne"

Keiser, Reinhard; 1673-1739

"The Bleeding + Dying Jesus"

Bach, J. S.; 1685-1750.

"Christmas Oratorios" "Suites
Anglaises" "Passion Oratorios."

Handel, G. F.; 1685-1759.

"The Messiah" "Saul" "Samson"
"The Resurrection."

Hasse, J. A. 1699-1783.

The Deum and a Requiem.

Grann, C. H. 1701-1759.

"Der Tod Jesu"

Hiller, J. A. 1728-1804.

The Liederspiele.

Benda, George; 1722-1795

"Ariadne auf Naxos" and
"Medea".

Nannmann, J. G. 1741-1801.

"Dans Vater Unser"

Haydn, Joseph; 1732-1809.

"The Creation," "The Seasons"

"The Seven Last Words"

Mozart, Wolfgang; 1756-1791.

"Le Nozze di Figaro" "Don
Giovanni," "Idomeneo," +
"The Requiem."

Albrechtberger J. G. 1736-1809.

"Treatise on Harmony, Coun-
terpoint and Composition."

Haydn, Michael; 1737-1806.

Sacred Compositions.

Reichardt, J. P. 1752-1817.

30 Operas and several Oratorios.

Pleyel, J. 1757-1831

Piano forte Sonatas, symphonies
etc.

Düsssek J. L. 1761-1812.

Classical Pianoforte Works.

Gelster, C. F. 1758-1832.

Liedertafel.

Romberg, Andreas; 1769-1821

"The Lay of the Bell"

Beethoven, Ludwig van; 1770-1827

Masses in C and D Major,

"The Mount of Olives," 9 Symphonies.

Hummel, J. N. 1778-1837

A Septet for Pianoforte and Wind Instruments.

Spohr, Ludwig; 1784-1859

"The Last Judgement" "Calvary," Symphony in D Minor.

Weber, Karl Maria von; 1786-1826

"Abu Hassan" "Preziosa"

"Oberon".

Schubert, F.; 1797-1828.

"The Gull King," "Hagar's Lament"

"Miriam's Battle Song"

Meyerbeer, Jacob; 1794-1864.

"Robert le Diable" "Les Huguenots"

"Le Prophete"

Mendelssohn, Bartholdy; 1809-1847

"Elijah" "Hymn of Praise"

"Midsummer Night's Dream"

Schuman, Robert; 1810-1856

"Paradise and the Peri"

"Manfred" "The Minstrel's Curse"

Chopin, Frederic; 1810-1849

Nocturns, Gallops, etc. and a

Funeral March.

Wagner, Richard; 1813-1883.

"Tannhäuser" "Lohengrin"

"Der Meistersinger," "Parsifal".

Italian School

Palestrina; 1514-1594.

"Missa Papae Marcellii"

Manini; — 1607

Contemporary^{to} of Palestrina.

Marenzio Luca; 1550-1599

Celebrated Madrigalist.

Scarlatti, Alessandro; 1659-1725

Fugue for two choirs "In
es Petrus."

Leo, Leonardo; 1694-1745

"The Death of Abel."

Glück, Ch. W. 1714-1787.

"Orfeo," "Alceste" "La Cle-

mença di Titi a Antigone."

Clementi, Luigi; 1752-1832.

"Gradus ad Parnassum."

Spontini, G. 1784-1851

"La Vestale" "Ferdinand"

"Cortez" "Olympie"

Rossini, G. 1792-1868.

"Tancredi" "Il Barbiere di

Siviglia" "Mosè in Egitto"

Bellini, V. 1802-1835

"Norma" "La Sonnambula" "I
Puritani"

Donizetti, G. 1797-1848.

"Lucrezia Borgia" "La Fille
du Regiment," "Don Pasquale"

Verdi, G. 1814-

"Il ~~Tr~~ Trovatore" "La Tra-
vista" "Aida" "Rigoletto."

English School

Werbeck; 1528-1585

English Liturgy to plain
song.

Tallis; 1529-1585.

Celebrated "Evening Hymn".

Byrde; ~~1538~~ 1538-1623.

"Non Nobis Domine"

Bull, Dr John; 16th Cen.

"God save the Queen."

Gibbons, Orlando; 1583-1625

"Hocanna to the Song of David"
Purcell, Henry; 1658-1695
"The Tempest" "Dido and Ae-
neas" "Fairy Queen" &c.
Croft, William; 1677-1727.
Anthems, "God is gone up!"
"O Lord Rebuke me not!"
Kent, James; 1700-1776.
"Hear my Prayer" "O Lord
our Governor"
Weldon, J. 1708-1736.
"Hear my Crying"
Boyce, Dr. William; 1710-1779.
"The Chapelet" "By the Waters
of Babylon" "Solomon".
Arne, Thomas; 1710-1778.
Wrote 23 Operas.
Travers, John; 18th Cen.
"Ascribe unto the Lord"
Battishill, J.; 1715-1763

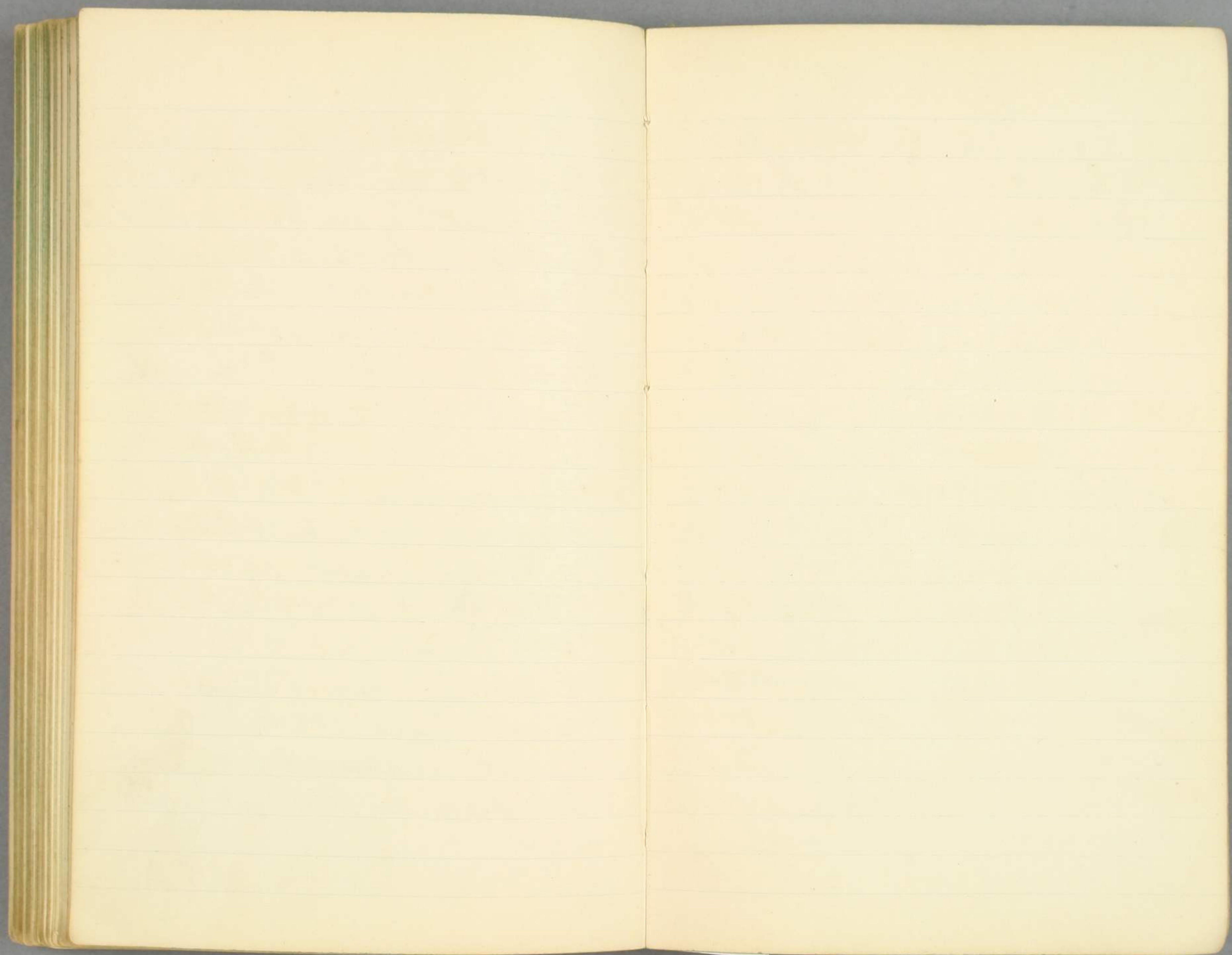
Arnold, Samuel; 1739-1802
Wrote 40 Operas.
Wesley, S. Sebastian; 1766-1837
"The Wilderness" "Blessed be
God and Father"
Crotch, Wm.; 1775-1847
"The Captivity" " methinks I
hear the full Celestial Chior."
Attwood, Thomas; 1767-1838
"Come Holy Ghost"
Wallace, V.; 1814-1865.
"Martana" "Lurline".
Balfe, M. W. 1808-1870.
"The Bohemian Girl" "The Talis-
man".
Bennett, Sir W. S. 1816-1875
"The May Queen" "The Woman of
Samaria"
Goss, Sir John; 1800-1885
"If we believe that Jesus"

died "O Taste and See".
Benedict, Sir Julius; 180-1885
"The Lily of Killarney" "St.
Peter".
Coste, Sir Michael; 1810-1884.
"Goli" "Naaman" "Don Carlos"
Masferrer, Sir. J.A., 1813-1887.
"St. John the Baptist" "The
Resurrection"
Ouseley, Rev. Sir. D.A. Gore; 1825-
"It came even to Pass," "Hagar"
"St. Polycarp."

French School

Lulli, J. B.; 1633-1687
"Tragédies Lyriques"
Rameau, J.P. 1683-1764
"Castor and Pollux"
Grétry; 1741-1813.
"Richard Coeur de Lion."
"Zemire et Azor."

D'Alayrac; 1753-1809
"Nina" "Les Deux Savoyards"
Berton; 1766-1844
"Ponce de Leon" "Le Délire"
"Aline"
Catel, Simon; 1773-1830
"Sémiramis"
Isouard, Nicolo; 1777-1818
"Cendrillon"
Cherubini, M. L.; 1760-1842
"Lodoiska" "Les Deux Jour-
nées" "Ali Baba" "Medea"
Méhul, G. H. 1763-1817
"Le Jeune Henri"
Auber, Daniel; 1780-1871
"Masaniello" "Fra Diavolo"
Herold, L.; 1791-1853
"Zampa"
Berlioz, Hector; 1803-1869
"Romeo et Juliet" "Harold"



目

次

今の劇評家

作家

12 (49)

New Idealism

Kidd の批評

人物批評の人物

畫堂の

俳優の

Nietzsche 282

National Gallery 287

英劇史

1704-70 の 42 時代

畫堂の變遷

12-4-77 の 一編

~~12-4-77~~

1704-70 の 42 時代

Poguter の

Royal Acad. 281

Sergeant の

Abbey の

Shannon の

1845 年 18 日

Constable 282

44 の Symbolists

44 の 現代主義

44 の Pre-Raphaelites

Actor-manager の

Victoria 初期の 風俗

32 年 18 日

1845 の 18 日 - 男史

44 の Impressionism 287

英の Pointilist

1902 年の Royal Acad.

Watts の 寓居

英劇史の 別編

ホル・41 年 18 日

1845 年 18 日

1704-70 の Kim 282

1901 年 R. A の Pre-Raphaelite

Buchanan & Rossetti

Besant の事
Problem Play 2冊
1900年の美術誌
Impressionism の事
1901年の美術誌
ダビッドとロビンソン
フーアの風景
ストラウスの善作
ダビッド2冊
サウザン
Royal Academy の事
British Artists Soc. の由来
近頃の正々屋敷
建築画の歴史
R.A. 2冊
Impressionist の事
Rossetti & Pre-Raphael. の事
著者と挿画
2001 revival
Whistler の主義

マニエリスムの名作
1901年のR.A.
1901年の若き画家
Watts の絵巻
1900年のR.A.
寄席の事
P.R.B. 3冊の事
P.R.B. 2冊の事
B. 1冊の事
ワット
ホーランド
日本美術の発展
P. R. B. の事
Sargent の事
Alama Tadema の事
V. E. P. の事
Davis の事
Orchardson の事
Byam Shaw の事
Abbey の事

and Materials of History
criticism" 2 vols. by C. Taylor
1899. Ginn & Co.

2. "Origin of Life" by Huxley, 1900.
3. "The Age of Reason" by G. Santayana. 1896. Scribner's Sons. \$1.50
4. "The Scientific Movement in America"
by R. S. Lyman. 1893. Macmillan. 75c.
5. "Life in Theory" by G. D. Raymond.
1894. Putnam's Sons. \$1.75.
6. "Representative Significance of
Form" by G. D. Raymond, 1900
Putnam. \$2.

- (17) "Theory of Feeling and Fine Art" by Ametste; 1895. Macmillan.
 - (18) "History of Art" by W.H. Stoddard; 1892. Macmillan.
 - (19) "Recent Art of Fine Arts in France" by P. G. Hamerton; 1892. Macmillan.
 - (20) "Art Studies" by C. Hammonds; 1891. Hammonds.
 - (21) "Appreciation" by M.S. Hamerton; 1895. Appleton.
 - (22) "Recent International Art" by W. Hammonds; 1892. See.
 - (23) "Discourses" by J. Hammonds; 1891. Macmillan.
 - (24) "Evolution of Art" J. H. Taylor; 1891. Appleton.
- Art & Architecture in the Middle Ages
 3 vols. Here.
- "The History of Art" by W.H. Stoddard; 1892. Macmillan.
 "The History of Art" by W.H. Stoddard; 1892. Macmillan.
 "The History of Art" by W.H. Stoddard; 1892. Macmillan.

- (2) "Theory of Feeling and Fine Art" by Ametste; 1895. Macmillan.
- (3) "History of Art" by W.H. Stoddard; 1892. Macmillan.
- (4) "Recent Art of Fine Arts in France" by P. G. Hamerton; 1892. Macmillan.
- (5) "Discourses" by J. Hammonds; 1891. Macmillan.
- (6) "Evolution of Art" J. H. Taylor; 1891. Appleton.
- (7) "Theory of Feeling and Fine Art" by Ametste; 1895. Macmillan.
- (8) "History of Art" by W.H. Stoddard; 1892. Macmillan.
- (9) "Recent Art of Fine Arts in France" by P. G. Hamerton; 1892. Macmillan.
- (10) "Discourses" by J. Hammonds; 1891. Macmillan.
- (11) "Evolution of Art" J. H. Taylor; 1891. Appleton.
- (12) "Theory of Feeling and Fine Art" by Ametste; 1895. Macmillan.
- (13) "History of Art" by W.H. Stoddard; 1892. Macmillan.
- (14) "Recent Art of Fine Arts in France" by P. G. Hamerton; 1892. Macmillan.
- (15) "Discourses" by J. Hammonds; 1891. Macmillan.
- (16) "Evolution of Art" J. H. Taylor; 1891. Appleton.
- (17) "Theory of Feeling and Fine Art" by Ametste; 1895. Macmillan.

- 19 "The technique of the Drama" by W. T. Parry
- 20 "Theory of Theatrical Dancing" by C. Blair
- 21 "The Imaginative Faculty" by B. Tree
- 22 "Aesthetic History of London Stage" by G. Reed
- 23 "A Pictographic Chronicle of the English Drama" by G. Reed. (= £3 15s 9d)
- 24 "The English Drama" by G. Reed. (= £3 15s 9d)
- 25 "History of the Drama" by G. Reed
- 26 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 27 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 28 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 29 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 30 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 31 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 32 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 33 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 34 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 35 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 36 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 37 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 38 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 39 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 40 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 41 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 42 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 43 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 44 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 45 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 46 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 47 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 48 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 49 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 50 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)

- 1 "The technique of the Drama" by W. T. Parry
- 2 "Theory of Theatrical Dancing" by C. Blair
- 3 "The Imaginative Faculty" by B. Tree
- 4 "Aesthetic History of London Stage" by G. Reed
- 5 "A Pictographic Chronicle of the English Drama" by G. Reed. (= £3 15s 9d)
- 6 "The English Drama" by G. Reed. (= £3 15s 9d)
- 7 "History of the Drama" by G. Reed
- 8 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 9 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 10 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 11 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 12 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 13 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 14 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 15 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 16 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 17 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 18 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 19 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 20 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 21 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 22 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 23 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 24 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 25 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 26 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 27 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 28 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 29 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 30 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 31 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 32 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 33 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 34 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 35 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 36 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 37 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 38 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 39 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 40 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 41 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 42 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 43 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 44 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 45 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 46 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 47 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 48 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 49 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)
- 50 "Theatrical Notes" by J. Kingsley (1890 2s)

- (6) Some London Theatres
by Mr. Williams.
- (11) In and About ~~London~~
Dramatic Lane "by G. P. Brown"
- (12) Old Dramatic Lane "by
G. P. Brown"
- (13) "Annals of the London Stage"
by G. P. Brown
- (14) "Annals of the London
Theatrical Stage" by G. P. Brown
- (15) "The Progress & Stage in
the Eighteenth Century"
by Mr. Walker.
- (16) "History of the American
Stage" T. A. Brown.
- (17) On the Stage "by D.
D. Cook."
- (18) "The Drama" by H.
Smith.

- (2) History of Dramatic Poetry
and Annals of the
Stage "by J. P. Collier."
- (3) New History of English Stage "by
J. Fitzgibbon."
- (4) "Romance of the English
Stage" by J. Fitzgibbon.
- (5) Stage & Poets and other
"by Fitzgibbon"
- (6) "History of Drama and
other Popular Amusements"
by W. R. Kelly.
- (7) Journal of London Stage -
oper "by H. Morley."
- (8) "The Stage" is part
of "Present History" by
H. Morley.
- (9) "English Language" (Program)
Penguin House, etc. "by
W. H. Smith."

Somerset, Best Books
~~1590-1599~~

Dramatic Art
"Masks or Faces: a study in the
Psychology of Acting" by A.
Williamson
(1) "The Actor & his Art" by ~~Williamson~~
Cognate

(2) "The Psychology of Acting"
by D. Deane

(3) "Art of Stage as not art in
in France" by C. de
(4) "On Actor & Art of
Acting" by G. H. de
(5) "Acting and Dramatic
Art & Literature" by
A. W. Schlegel.

(6) "The Actor's Art" by F.
Garcia

History of Stage
(1) "The London Stage" by
H. B. Baker.

The Dictionary
of Photography
by E. J. Wall.
Pub. Hazell, Watson
& Viney.
52, Long Acre
W.C.
7/6d

quarta

